

読者投稿

！感動の浮世絵展覧会！

「葛飾北斎展」を鑑賞して来ました

28期 水谷 嘉明

大英博物館とあべのハルカス美術館が、国際共同プロジェクトとして企画開催されている展覧会「北斎—富士を超えて—」をハルカス美術館で鑑賞して来ました。

圧巻！この展覧会は、葛飾北斎(1760~1849)の晩年・30年間の肉筆画や版画など日・英・米・仏・オランダの5か国から代表作200点余りが選ばれ展示されていました。

資料によると、北斎は、江戸で生まれ育ち、衣食住には無頓着でゴミだらけの借家に住み、手が付けられなくなると引っ越しを繰り返し、93回転居し、還暦を過ぎたころから優れた版画や絵を次々に生み出し、70代から肉筆画が増え、90歳で他界する晩年の2年間は傑作ぞろいで、絵に「百」の印が押され「百歳まで生き、絵の道を究めて[神の領域]を目指したい」と言う北斎の情念が込められているとのこと。

「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」(錦絵・1831年頃、大英博物館蔵)の波頭の捉え方は、1/5000秒の超高速スピードでシャッターを切った瞬間のようだとのこと。

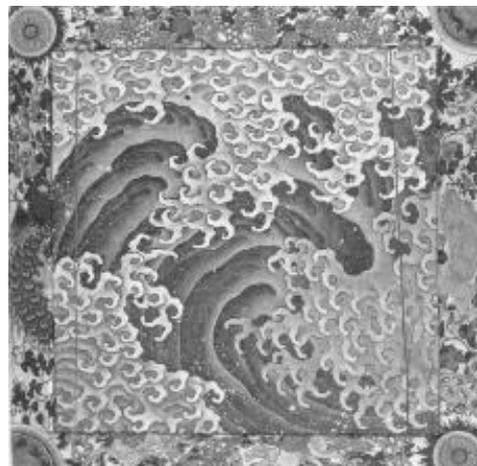
祭り屋台の天井を飾った一對の「濤図」(板絵着色2枚・1845年、小布施町自治会蔵)は、80歳を過ぎて江戸から信州の小布施を訪ね信仰心が深かった北斎の宇宙感を表現したとされる絵や、「雲竜図」(1849年、日本)と「雨中の虎図」が双幅で展示され、互に向き合い視線を合わせる龍と虎。一對の作品であることが2005年に解って以来、12年ぶりに双幅で展示されている。

絶筆に近い作品と言われる「雪中虎図」(1849年、個人蔵)は、まさに老いた虎が天に昇って行くよう。また、北斎の娘・葛飾応為(三女お栄)の「吉原格子先之図」(1844~54年)は、江戸の遊郭・吉原の夜景を客引きのために道に面した部屋に遊女が並んで座り、のぞき込む男性の後ろ姿が影絵のように浮かび上がっている。

北斎の作品の多さに度肝を抜かれるとともに、作品の構図、筆遣い、色合いにドキッとさせられる。ひとつひとつの作品に見入り、息を呑み、その素晴らしさに驚き引き込まれてしまった。言葉では言い表せない感動を受ける。何はともあれ華やかな浮世絵の世界を自分の目で楽しめたことに喜びを感じたひと時でした。



富嶽三十六景 神奈川沖浪裏



濤 図



虎と龍



雪中虎図



娘・葛飾応為(お栄)の
「吉原格子先之図」



読者投稿

漫画プレゼント ジュズつなぎ日本一周旅行 (5)

～ 九州 編 ～

N1期 南田慶治

10月7日から11日まで九州(佐賀・福岡・大分・宮崎・鹿児島)へプレゼント旅行に出かけました。8月の北海道は家の都合でパスしましたので4ヶ月ぶりです。今回は4人(田中・バイトの2人・南田)で行きました。

7日は、朝7時に出発。佐賀県唐津市のキャンプ場に夕方の5時までに到着を目指しましたが、着いたのは5時15分でした。まあ順調です。

8日は、唐津市の骨董・蚤の市と小倉市のフリーマーケットでプレゼントです。なぜ1日に2ヶ所かと言いますと、プレゼント旅行を始めてから、どこでよくもらってくださるかと考えていまして、それがフリーマーケットでした。ところがフリーマーケットは土・日の開催が多いので今回も日曜日の8日に2ヶ所回ることにしました。

結果 (唐津) 骨董・蚤の市 23冊 (小倉) みつばちフリーマーケット 50冊
その後、田中さんは予定通り、小倉駅から新幹線で帰阪されました。

9日は、アルバイトの2名が事情で帰ることになり、久留米駅まで送り、その後は一人でプレゼントを続けました。結果 8冊でした。

10日は、5時までに鹿児島県志布志市のフェリー乗り場に着くために運転ばかりでした。が着いたのは5時30分頃で、出発を待っていただき何とか乗船できました。
アリガトウゴザイマシタ。

九州合計 81冊でした

[感想文]

(田中) 昨日の雨がまだ上がりきらない中、車に4人乗り込み出発。一路西へ。山陽道・関門海峡を渡り九州に入り、都市高速で佐賀に入る。夕食時、明日からのプレゼントどのようにな

るのか胸の中に秘めて、キャンピングカーと宿に分かれて泊まる。翌日は早朝より唐津の鏡神社の骨董市の中に入る。骨董市だけあって仏像・刀・壺・茶碗等が並ぶ中、まんが本・CD・絵本の配布する。年配の人が多い。

「自作の本です」 「関西の大阪から廻って来ています」と言うと、足を止めてくださりプレゼントすることが出来た。良かった。まずまずの出足である。昼から小倉に行く。ナビに導かれての移動だがわかりづらい。予定より大幅に遅れてフリーマーケットに着く。急げ急げの中、朝とは違い人が多く活気がある。多くのブースの店々、衣類・おもちゃ・古本・バッグ・手作りの物等が並ぶ。その中でプレゼント開始。子どもたちも多い中、

「いかがですか」「全国プレゼント旅行をしています」「サインをください」やはり朝よりは手渡しは早い。飛ぶように(笑)もらっていただく。私は今回で4回目の参加。土地柄も私自身の気持ちも違うが、子ども達の笑顔、人情は関西と同じだった。受け取って読んでもらいたいと思う気持ちは伝わったかな……。10月初め、九州は暑かった。みんなで気持ちよくプレゼントできたことに感謝。後はみんなに任せ、私一人帰路につく。(大阪おばちゃん)

(南田) 1日・2日は順調でしたが、2日の夜に、“「タイトル」に著作権がつくか”を3人で議論しました。(調べによると著作権はつきません)、その結果、バイトの2人が新幹線で先に帰ることになり、3日目からは自分一人で運転して回ることになりました。4日目はプレゼントを中断し、運転に専念することにし、別府市から鹿児島県志布志市の港を目指しました。ところが、カーナビのバージョンが古く道案内のロスが出て、フェリー乗り場に予定より30分も遅れて到着したが、それでも出発を待ってくださっていて感謝、感謝です。一時は次の日の乗船も考えていましたが乗れたのはラッキーでした。

行ってみて実感しましたが、九州は山が大きく広い所です。朝鮮半島との争いの影響が残る唐津市の骨董市で絵本を気に入ってくださり話し込んだ若者、また大分県人の穏やかさには心を惹かれました。そして、鹿児島の人には寛容な人が多いと思いました。

次回は2018年3月、中国地方へプレゼントに出かける予定です。ご期待ください。



下記のアドレスをパソコンやスマートフォンのブラウザに入力すると、YouTubeというサイトで、撮影した動画が再生されますヨ！

<https://youtu.be/GJGruVCmYQ8>

地域交流活動



《10月の活動》

同好会	活動日	場 所	内 容
ひまわり会	10月8日(日)	ポプラ	歌体操
	10月16日(月)	いきいきデイサービスセンター	〃
	10月19日(木)	祥雲館	〃
	10月23日(月)	たんぽぽの家	〃
	10月30日(月)	すみれ	〃

《11月の予定》

同好会	活動日	場 所	内 容
ひまわり会	11月20日(月)	祥雲館	歌体操
	11月27日(月)	いきいきデイサービス	〃
	11月29日(水)	すみれ	〃
	12月18日(月)	たんぽぽの家	〃

今後の行事

「同好会活動のお知らせ」もご覧ください。

開 催 日	行 事 名	場 所	備 考
11月23日(木)	同窓会茨木との交流会	阿為神社「蹴鞠見物」	
11月26日(日)	豊能町社会福祉協議会法人化 30周年記念式典	ユーベルホール	功労者表彰式(当会 にも該当者あり)と 講演 入場無料
12月11日(月)	青春18きっぷの旅	龍野	本紙1ページ参照

[手作り玩具の会]

11月作品 の紹介

“紙芯でヘビを作ろう”



新年会のご案内

平成30年の新年会を計画しています。

とき : 1月13日(土)

場所 : 京都・烟河

詳細は12月号でご案内しますので
予定に組み入れてくださいます
ようお願いいたします。